

2019年4月24日

武田テバファーマ株式会社

効能・効果および用法・用量の追加に関するお知らせ ドネペジル塩酸塩錠 3mg・5mg・10mg 「テバ」 ドネペジル塩酸塩錠 OD錠 3mg・5mg・10mg 「テバ」

武田テバファーマ株式会社(本社:愛知県名古屋市、CEO 兼社長 松森浩士)は、ドネペジル塩酸塩錠 3mg・5mg・10mg「テバ」およびドネペジル塩酸塩 OD錠 3mg・5mg・10mg「テバ」につきまして、本日4月24日(水)付で下記の効果・効能および用法・用量の追加承認を取得したことをお知らせいたします。

今回の追加により、効能・効果および用法・用量が先発医薬品と同一になります。

記

効果・効能	<u>アルツハイマー型認知症及びレビー小体型認知症</u> における認知症症状の進行抑制
用法・用量	<u>アルツハイマー型認知症</u> における認知症症状の進行抑制 通常、成人にはドネペジル塩酸塩として1日1回3mgから開始し、1~2週間後に5mgに増量し、経口投与する。高度のアルツハイマー型認知症患者には、5mgで4週間以上経過後、10mgに増量する。なお、症状により適宜減量する。 <u>レビー小体型認知症</u> における認知症症状の進行抑制 通常、成人にはドネペジル塩酸塩として1日1回3mgから開始し、1~2週間後に5mgに増量し、経口投与する。5mgで4週間以上経過後、10mgに増量する。なお、症状により5mgまで減量できる。

(下線は追加された箇所)

以上